

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

研究課題名	尿路上皮癌に対するペムブロリズマブの効果を予測する臨床バイオマーカー探索研究
該当者	プラチナベースの化学療法後に再発または進行した進行尿路上皮癌患者のうち、2017年12月以降ペムブロリズマブの投与を受けた患者
当院の研究責任者	沼畠 健司
研究代表者	東北大学病院 泌尿器科 助教 嶋田修一
本研究の目的	患者背景、臨床病理学的因子とペムブロリズマブの治療効果との関連を後ろ向きに解析することで、ペムブロリズマブの治療効果を予測する臨床バイオマーカーを同定し、治療効果予測ノモグラムの作成を行う。
実施予定期間	2018年12月～2023年11月
研究の方法	本研究対象者はプラチナベースの化学療法後に再発または進行した進行尿路上皮癌患者で、東北大学病院および関連施設でペムブロリズマブの投与を受けた患者を全例登録する。 また別紙、調査票を用いる。
研究に用いる試料・情報の種類	病歴、治療歴、副作用等発生状況、カルテ番号、検査結果データ等
外部への試料・情報の提供・公表	今後学会発表、論文発表にて公表する予定
個人情報の取扱い	研究対象者のデータや検体から氏名等の特定の個人を識別することができることとなる記述等を削り、代わりに研究用IDをつけて匿名化を行う。研究対象者とこの符号（番号）を結びつける対応表を東北大学で作成し、個人情報管理者は外部に漏れないように厳重に保管する。
利益相反	本研究における利益相反はない また、研究費は運営費交付金を用いる
お問合せ先	泌尿器科長 沼畠健司 023-685-2626